

3月議会定例会

新年度予算について

令和2年第一回定例会は2月27日から3月17日まで開いた。町立小中学校の統合に向けた予算や昨年の台風19号被害を受けて「地域防災計画」と「ハザードマップ」の改定などの予算が計上されている。提出された議案は人事1件、条例11件、予算11件、その他3件の計26件すべてが採択された。また追加議案1件（採択）、議員提出議案6件（3件採択）および陳情1件（採択）が審議された。

小・中一貫校

— 小・中一貫校とは —

小・中学校段階の教員が互いに情報交換や交流を行うことを通じて、小学校教育から中学校教育への円滑な接続を目指す様々な教育を「小中連携教育」という。この「小中連携教育」のうち、小・中学校段階の教員が目指す子ども像を共有し、9年間を通じた円滑な接続を目指す様々な教育を「小中一貫教育」といい、小中一貫教育を行う学校を小中一貫校という。

～「小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引」
平成28年12月26日 文部科学省より～

花見台の 駐車場は

問 花見台工業団地の現状と駐車場が少ないが。

答 企業数44社、従業員は2953人である。また工業団地拡張後3社が内定している。駐車場は周辺が山林または農地で適地は少ないが相談には対応してゆく。

ブロック塀の 撤去補助金は

問 地震で倒壊が心配されるブロック塀への補助金とは。

答 通学路上でブロック塀の撤去に要した費用の補助金を支給するもの。

トラスト3号地の管理において、トラスト協会との連携は

地域防災計画と ハザードマップ の改定は

問 地域防災計画とハザードマップの改定は。

答 土砂災害や避難所の改定はこの間おこなってきたが昨年の台風19号被害も考慮して本体の改正を国や県の対応に合わせ防災計画の見直しをしてゆく。

市野川



浚渫後



浚渫前

問 トラスト3号地の除草や樹木の間伐等、さいたま緑のトラスト協会との連携は。

答 県有地部分をトラスト協会嵐山支部が管理されている。

理しており、町有地部分はトラスト協会の意見を反映して、町の委託業者が草刈り、伐採等を実施して一体的に管理されている。

小中一貫校の 校名、校歌などを 協議する

問 学校適正規模等推進事業の委員報償費を計上してあるが何人でどんな内容か。

答 小中一貫校開校の教育目標、校名、校歌、校章などを協議してゆく委員会である。人数は15人から30人である。

「千年の苑」 どんな方針

問 「千年の苑」の新年度の方針は。

答 予算は除草などの維持管理費である。DMOプロジェクトにより観光資源を活用して如何に「稼ぐ力」に変えてゆくのか、運営組織の調査研究をおこなってゆく。

高齢者外出支 援事業は何人 見込んだのか

問 高齢者外出支援事業は何人見込んでいるのか。

答 65才以上の方が5915人、免許証をもっていない方が1754人、この内の45%、789人を見込んだ予算である。

町民税増は 高齢者雇用が ふえているから

問 個人町民税が昨年は減少しているのに新年度は増加している理由は。

答 課税状況調べによると給与所得者の増加がある。それと高齢者雇用がふえているので。

一般会計 59億4000万円
(前年比△4億3000万円)

クラス替えできる学校に 令和7年度めざしスタート



菅谷小学校



七郷小学校



志賀小学校